

添 付 資 料

1. 施工フロー

2. 立面調査図

＜国保会館外壁調査 劣化状況報告書概要＞

調査の結果、本建物外壁タイルにおける劣化数量および発生割合を下表に示す。

表1 調査結果数量および割合

目地込みタイル寸法 100×50mm			東側	南側	西側	北側	合計
調査面積 (㎡)			839.96	619.81	725.22	652.76	2,837.75
調査枚数 (枚)			167,992	123,962	145,044	130,552	567,550
ひび割れ	0.2mm未満	(枚)	258	631	476	442	1,807
		(m)	12.90	31.55	23.80	22.10	90.35
		(%)	0.15	0.51	0.33	0.34	0.32
	0.2～1.0mm未満	(枚)	76	38	35	61	210
		(m)	3.80	1.90	1.75	3.05	10.50
		(%)	0.05	0.03	0.02	0.05	0.04
	エフロレンスを伴うひび割れ	(枚)	86	228	55	164	533
		(m)	4.30	11.40	2.75	8.20	26.65
		(%)	0.05	0.18	0.04	0.13	0.09
浮き	モルタル	(枚)	601	521	3,203	78	4,403
		(㎡)	3.01	2.61	16.02	0.39	22.03
		(%)	0.36	0.42	2.21	0.06	0.78
	タイル	(枚)	1,809	2,865	2,533	567	7,774
		(㎡)	9.05	14.33	12.67	2.84	38.89
		(%)	1.08	2.31	1.75	0.44	1.37
タイル欠損	(枚)	0	8	5	9	22	
	(㎡)	-	0.04	0.03	0.05	0.12	
	(%)	-	0.01	0.004	0.01	0.004	

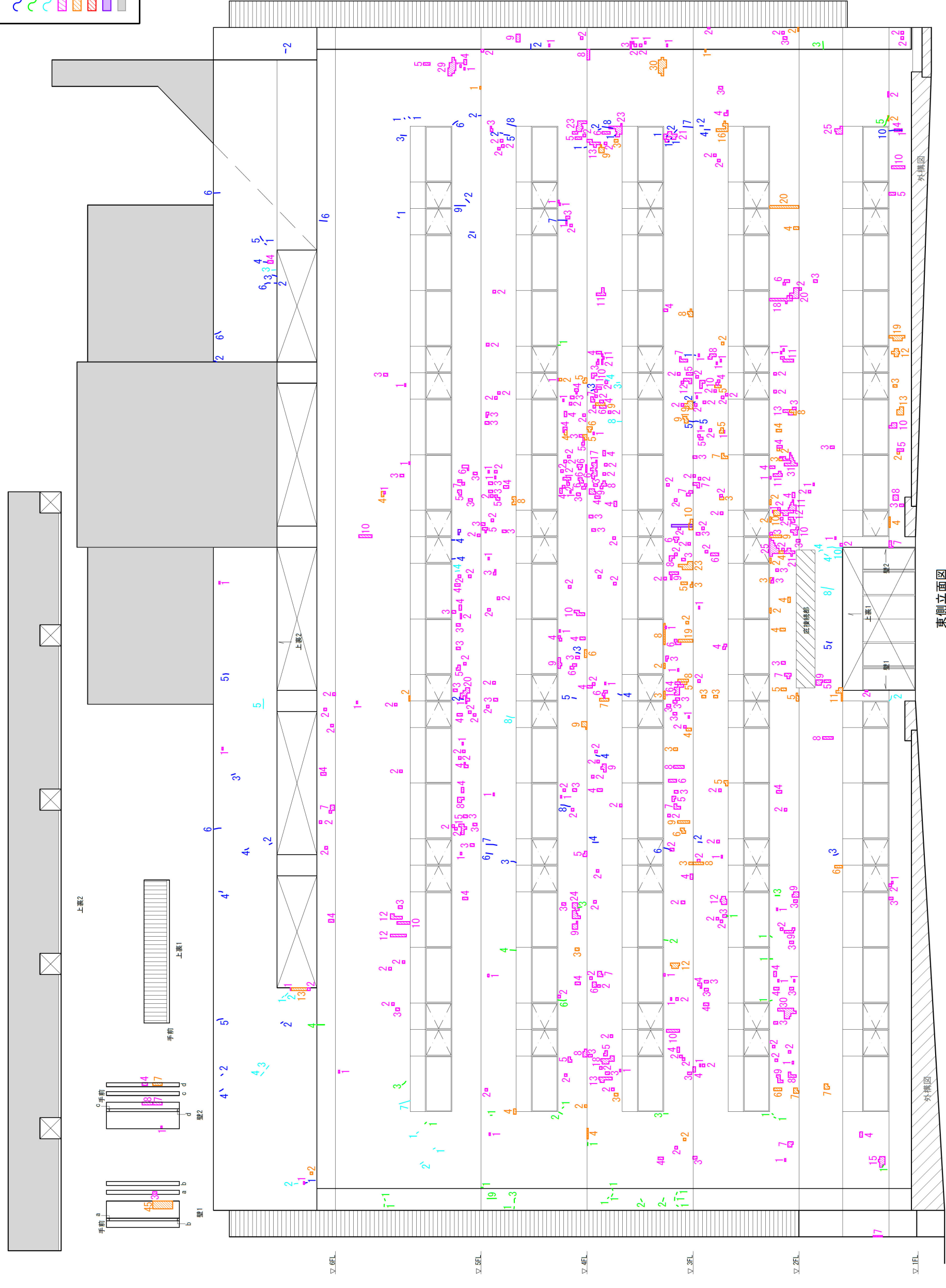
※上段：数量、中段：㎡またはm換算、下段：各面の調査面積に対する割合を表記している。

※ひび割れ長さ (m) は対象枚数にタイルの目地込み短手寸法50mmを乗じて算出している。

※浮き面積 (㎡) は対象枚数を目地込みタイル単体面積0.005㎡で除して算出している。

※全体の浮き枚数は12,177枚 (60.89㎡) で、**全体の浮き率は2.15%**となる。

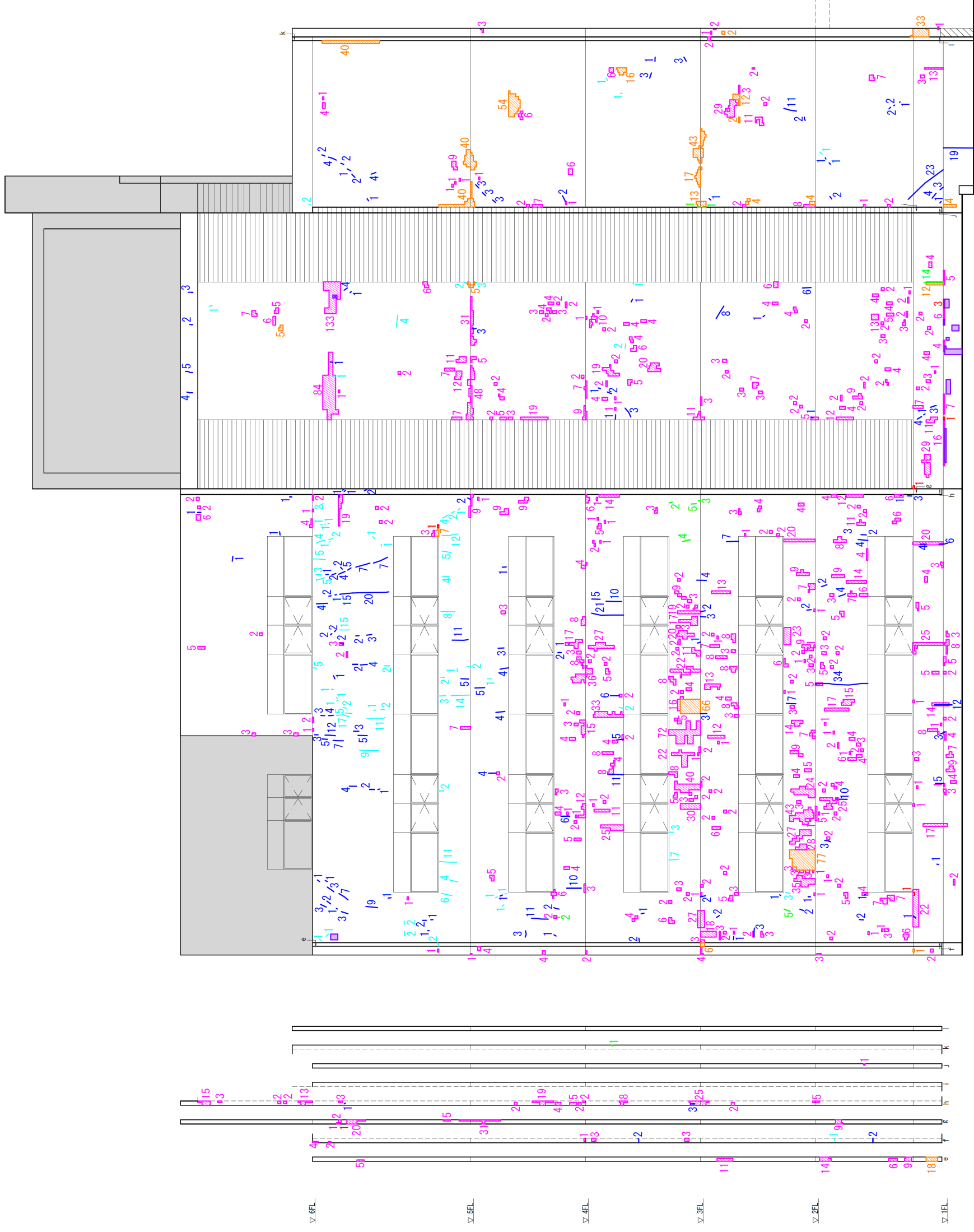
- 凡例
- ひび割れ (0.2mm > W)
 - ひび割れ (0.2mm ≤ W)
 - エフロレッセンスを伴うひび割れ
 - モルタル浮き
 - 欠損
 - エフロレッセンス析出
 - 打診調査対象外



東側立面図

図3.1 調査結果図

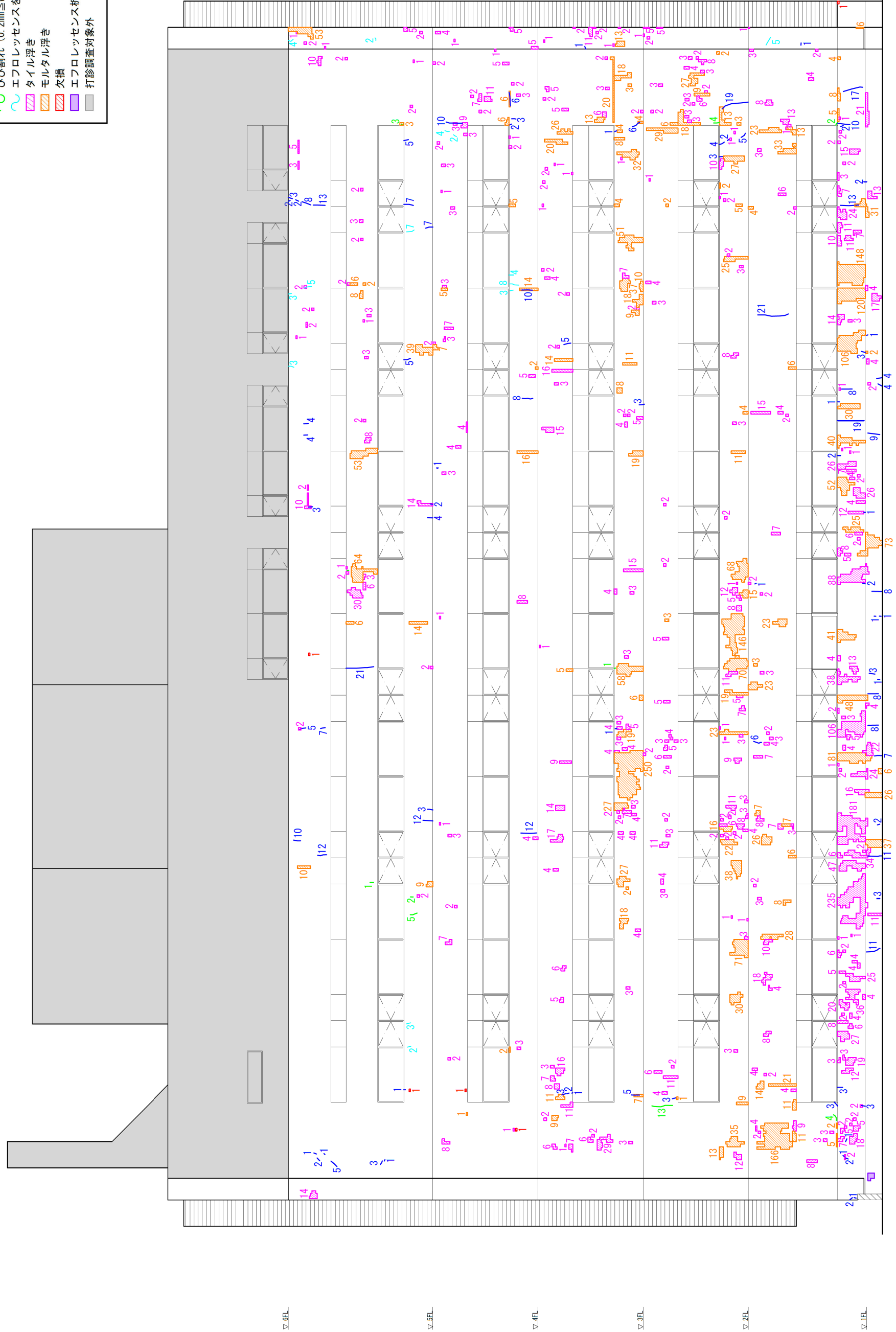
- 凡 例
- ひび割れ (0.2mm > W)
 - ひび割れ (0.2mm ≤ W)
 - エフロレッセンスを伴うひび割れ
 - タイル浮き
 - モルタル浮き
 - 欠損
 - エフロレッセンス析出
 - 打診調査対象外



南側立面図

図3.2 調査結果図

- 凡 例
- ひび割れ (0.2mm>W)
 - ひび割れ (0.2mm≦W)
 - エフロレッセンスを伴うひび割れ
 - タイル浮き
 - モルタル浮き
 - 欠損
 - エフロレッセンス析出
 - 打診調査対象外



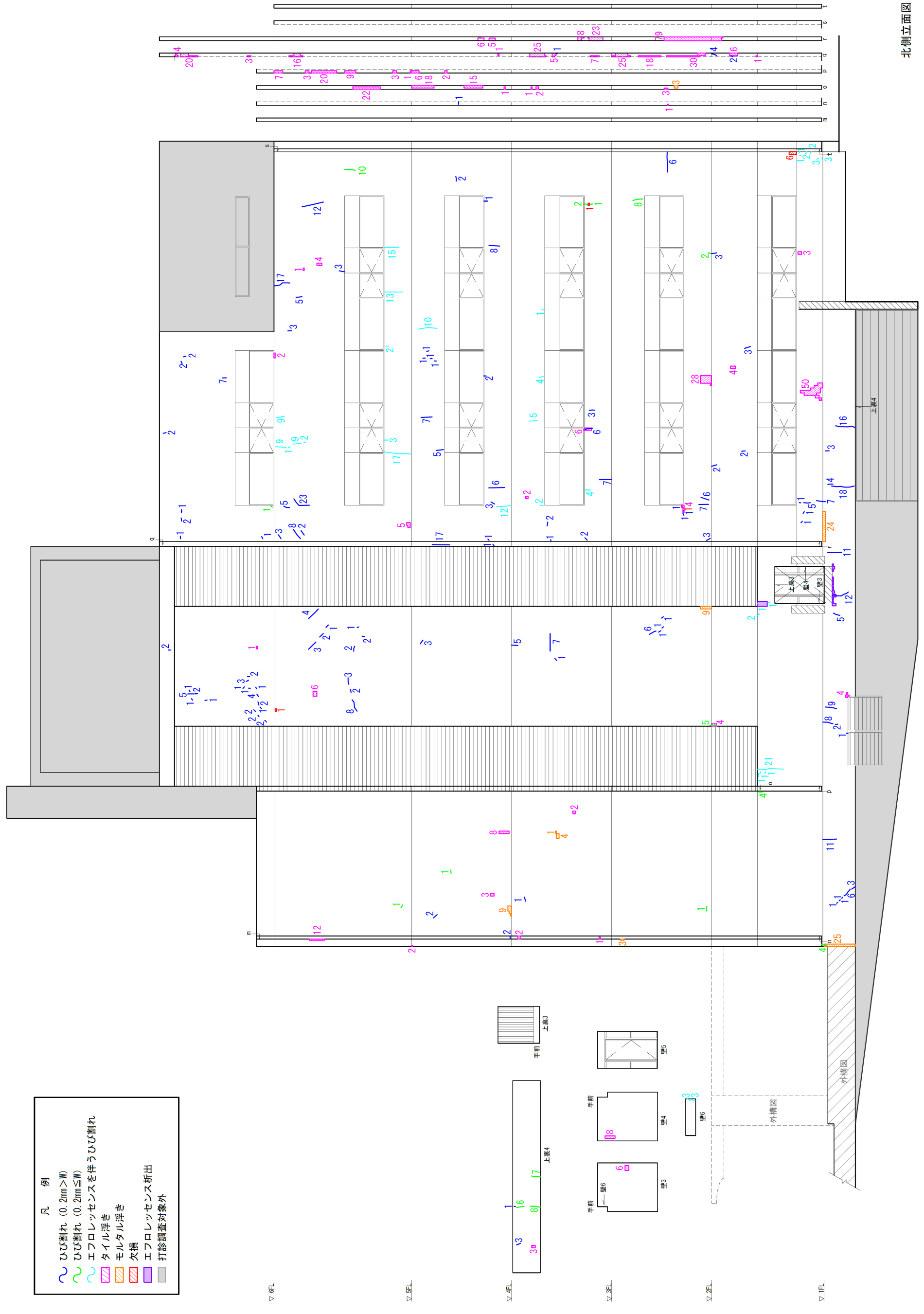
西側立面図

図3.3 調査結果図

縮尺

1/150

- 凡例
- ひび割れ (0.2mm > W)
 - ひび割れ (0.2mm ≤ W)
 - エフロレッセンスを伴うひび割れ
 - タイル浮き
 - モルタル浮き
 - 欠損
 - エフロレッセンス析出
 - 打診調査対象外



北側立面図

図3.4 調査結果図

縮尺

1/150